

☆特集 知って得する図書館の裏技お教えします

その 1 注目の芥川賞受賞作品を素早く借りて読む方法

又吉直樹『火花』、村田沙耶香『コンビニ人間』など、芥川賞受賞作は図書館でも人気が高く、例えば、『火花』には今でも多くの予約が入っています。そこで、受賞作を早く読みたいという場合、その単行本を予約するのでは無く、その作品が載っている雑誌で読む、という裏技があります。単行本にする際に加筆・修正などが行われる場合もあるようですが、「又吉さんの『火花』だったら、『文學界』に載ってるのを読んだよ。」なんて言うのもなんだかカッコいいかもしれません。例えば、『火花』は次の2つの雑誌でも読めます。

最初の掲載誌 : 「文學界」(文藝春秋) 2015年2月号
芥川賞受賞作としての掲載 : 「文藝春秋」2015年9月特別号

その 2 懐かしの曲は図書館で

書籍と同じように、新しく出たCDも店頭で見かけなくなってしまうのは早いようです。でも、図書館には、そんなCDもたくさん所蔵しています。懐かしの曲を聴いてみたくなったら、検索するかスタッフにお尋ね下さい。

その 3 中高生向けの新書を入門書として活用する

中高生を主な対象とした新書(「岩波ジュニア新書」「ちくまプリマー新書」など)は、それぞれの分野の専門家によって、最新の研究成果や情報に基づき、しかもわかりやすく書かれています。この二つの新書も、東分室の新書の棚(→入ってすぐ左、CD書架の裏です)に、テーマごとに、ほかの一般向け新書といっしょに並んでいます。初めて学ぶ分野の入門書としていかがでしょうか。

《幼児のためのおはなし会》のお知らせ

3歳以上の未就学児とその保護者対象のおはなし会があります。

2月19日(日) 11:00-11:30 に公民館東分館1階生活室で行なわれます。

お申込みは不要! 直接お越しください。

絵本、手遊び、パネルシアター
今日はどんなおはなしかなあ?



2月のテーマ図書展示

一般書 : 「ミステリー」

まだまだ寒い日が続く2月は、家でじっくりミステリーを読んで過ごしませんか?

児童書 : 「寒くたって、へっちゃらさ!」、「節分」

冬の寒さにも負けない素敵なストーリーをあなたに。そして2月3日は「節分」です。

2月21日(火)~23日(木)は、館内特別整理による特別休館となります

休館日 : 毎月第1、3火曜日(および臨時・特別休館・年末年始)

開館時間 : 午前9時から午後7時